

## 意見交換会・ヒアリング主な意見抜粋（速報版）

### ○地域コミュニティ施設について

名称	コミュニティふらっと利用者意見交換会
対象	コミュニティふらっと（永福を除く4施設）の利用者（永福は別途開催予定）
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが使える、多世代が交流できる施設、という考え方自体は悪くないが、運営の工夫が必要。</li> <li>・「コミュニティふらっと」という名前や施設の外見だけでは、どのような施設かが分かりづらい。</li> <li>・ゆうゆう館と比べ、利用の手続きが煩雑になった。</li> <li>・多世代型施設のため、子どもたちや家族ぐるみで利用できる。</li> </ul>

名称	コミュニティふらっと運営事業者意見交換会
対象	コミュニティふらっと運営事業者（4者）の職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の成り立ちや立地、時間帯によっても異なるが、乳幼児親子や小中学生、サラリーマン、高齢者など、多世代の方が利用している。</li> <li>・ゆうゆう館の機能継承について、ゆうゆう館とコミュニティふらっとの差異については、丁寧に対応していく中で概ね納得いただいていると感じる。</li> <li>・高齢者専用施設であるゆうゆう館から、多世代型施設であるコミュニティふらっとへ変わったことにより、高齢者以外の利用者が利用しやすくなり、施設が有効活用されていると感じる。</li> <li>・「コミュニティふらっと」という施設の周知方法については、もう少し検討の余地があるのではないか。</li> </ul>

### ○ゆうゆう館再編について

名称	再編整備を一旦休止したゆうゆう館利用者との意見交換会
対象	再編整備を一旦休止したゆうゆう館（4館）利用者
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設再編整備計画について初めて聞いた。／自分が使用する施設の再編は知っていたが区全体で取り組んでいることは知らなかった。</li> <li>・今の活動が継続してできるかが重要。ゆうゆう館の機能は廃止されず、代替場所も確保されると聞いて安心した。</li> <li>・移転すると距離的に不便になる。／活動場所さえ確保されていれば、移転しても通うことはできる。</li> <li>・色々な年代が集まる施設でよい。／年寄りしか来館しないのが利点。</li> </ul>

名称	ゆうゆう館協働事業者（従事者、運営委託法人）との意見交換会
対象	運営委託法人のゆうゆう館従事者、運営委託法人の職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティふらっとを知らない人も多い、もっと周知すべき。</li> <li>・施設の老朽化、限られた財源などの考え方からすれば単独ではなく多世代が使える施設が良い。今まで通り活動できるかが重要。</li> <li>・ゆうゆう館の良い面を失わずに機能継承できるかが重要。</li> <li>・施設側からの声掛けなどコミュニケーションの継続、関係性の維持が重要。</li> </ul>

## ○児童館再編について

名称	放課後等居場所事業に関する小学生との意見交換会
対象	放課後等居場所事業実施校（14校）の児童
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのまま遊べて便利。安心。帰った後も来られる。</li> <li>・校庭、体育館で遊べるのがいい。</li> <li>・おやつやゲームを持っていけるようにしてほしい。</li> <li>・児童館は自転車で行けるのが便利。</li> <li>・児童館は一度帰宅してから行くのが少し面倒。</li> <li>・児童館では遊戯室がいつでも使えていい。</li> </ul>

名称	乳幼児親子の居場所に関する保護者等との意見交換会
対象	子ども・子育てプラザ（3所）の利用保護者、児童福祉関係者
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児親子が安心して利用できるのがよい。</li> <li>・平日の午後や土日でも利用できるのがよい。</li> <li>・同じ悩みを持った保護者が居て、悩みごとなどを相談できるのがよい。</li> <li>・プラザは歩いていけるところにあることが重要だと思う。</li> <li>・プラザは乳幼児にとってはいいが、多世代の交流はしにくい。</li> </ul>

名称	小学生の居場所に関する保護者等との意見交換会
対象	学童クラブ・放課後等居場所事業（各3所）利用児童保護者、児童福祉関係者
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の親としては、学校から直接行ける放課後等居場所事業はありがたい。</li> <li>・学童クラブと放課後等居場所事業の子どもが交流して、一緒に遊べる機会が日常的にあるといい。</li> <li>・小学校の校庭や体育館は、利用団体が多く、自由にボール遊びができない。</li> <li>・学校に居づらい子どもにとっては、色々な居場所の選択肢があるといい。</li> </ul>

名称	コミュニティふらっと永福を利用する中・高校生との意見交換会
対象	コミュニティふらっと永福のラウンジの一部や多目的室・楽器練習室を優先利用できるティーンズタイムを利用する中・高校生
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強する際にラウンジをよく利用している。集中して勉強できるのがよい。</li> <li>・ふらっと永福は、2Fは静か、3Fは話していいとすみ分けされているのがいい。</li> <li>・区内の中・高校生の居場所は少なく感じる。</li> </ul>

名称	地域連携に関する意見交換会
対象	杉並区母親クラブ
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ10年くらいで、児童館は、学童クラブの子の割合が多くなり、母親クラブとして子どもたちに向けて行ってきた活動がしづらくなっていると感じている。</li> <li>・就労していない母たちが交流する場がなく、新たな人間関係を築く場がなくなったことは、地域の子育てにとってデメリット。多世代が交流できる施設（コミュニティふらっと）ができることによって、それがうまく機能できればいい。</li> <li>・現在の地域連携（地域子育てネットワーク）は小学校を単位としているが、中学校にあがっても地域の大人が見守ってくれる状況をつくるためには中学校区単位が適切と感じる。</li> </ul>

名称	放課後等居場所事業の職員へのヒアリング
対象	放課後等居場所事業（14校）の職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が終わってランドセルのまま来られることで、たった5分でも立ち寄り、待ち合わせに使える。</li> <li>・体を動かして遊びたい子ども、マンガを読んでいるだけで過ごす子どもなど、子どもそれぞれの使い方ができる。</li> <li>・学校内での運営であることの制約がある（学校行事に左右される、学校施設の団体利用があって体育館が使えない、芝生養生期間は校庭を使えないなど）。</li> <li>・小・中学生がつながって地域で育ち、大人が支援をしていくことに関わっていきたい。</li> </ul>

名称	学童クラブの職員へのヒアリング
対象	学童クラブ（4クラブ）の職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内にあることで、通所の安全性は保たれている。</li> <li>・校庭や体育館で放課後等居場所事業の児童と一緒に遊べるのが良い。</li> <li>・学校との連携がとても大切だと思っている。</li> </ul>

名称	子ども・子育てプラザ職員等へのヒアリング
対象	子ども・子育てプラザ（6所）及び下高井戸児童館職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラザは親子で遊びに来るところ、児童館は地域の友達づくりのために利用するところ、と目的によって使い分けられているとの利用者の声がある。</li> <li>・プラザは乳幼児親子にとって、どの時間帯でも遊びに来られるというのが最大の利点。</li> <li>・プラザは土曜日・日曜日も開所しているのがいい、といった意見が多くあった。</li> <li>・妊娠前からプラザを知っていたかという、知らなかった方も多。知っていたら妊娠中から利用していた、という声もあるので、PRが課題と考えている。</li> </ul>

名称	児童館職員へのヒアリング
対象	児童館（5館）の職員
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部屋の機能を生かし、さまざまな遊びの種類を用意している。子どもたちは自らそれらを選択し、遊びを通して友達関係を広げている。</li> <li>・多年齢が集まる中で、時間を設定して色々な年代の子が遊べるようにしている。また、子どもが意見できる機会を設けて、遊びの設定をしている。</li> <li>・学童クラブの入会児童が増加していることから、児童館を一般利用する子どものためのスペースが減っている。中・高校生も利用しにくい。</li> <li>・中・高校生のための時間帯を設けても、遊戯室の天井が低く、バスケットゴールが無いなど設備面の課題から、利用が進まない。</li> </ul>